

日本水環境学会シンポジウム 地域水環境行政研究委員会セッション

地域からの発信～新しい水環境指標を考える～

(公社)日本水環境学会では、地域の水環境に関する行政課題やその解決に向けたアプローチ、適用技術等に関する情報交換を行い、研究と行政をつなげるプラットフォームとして地域水環境行政研究委員会を立ち上げています。本研究委員会は、第24回日本水環境学会シンポジウムにおいて、地域の水環境行政の現状や今後の課題を報告し、行政貢献のための議論を深めることを目的として本セッションを企画しました。皆様の日常の試験研究、調査、分析等の意見交換の場として御活用いただきたく存じます。

共 催 : 全国環境研協議会

期 日 : 2021年9月15日(水) 9:00～12:30

場 所 : オンライン開催

申込方法: 事前申込制(申込方法の詳細は学会HPをご確認ください。)

プログラム(案)

- ・招待講演 最近の水環境行政について2021～低層溶存酸素量の運用等～
岡崎公彦 (環境省・水環境課)
- ・招待講演 公共用水域の生態影響を生物応答試験で可視化する
渡部春奈 (国立環境研究所)
- ・招待講演 特定酵素基質培地法で大腸菌数に影響を及ぼす因子
渡邊圭司 (埼玉県環境科学国際センター)
- ・大阪湾におけるマイクロプラスチック調査
近藤健 (大阪府立環境農林水産研究所)
- ・湖沼の健全性を物質循環の円滑さから測る
～流域物質循環モデルを用いた評価の試み～
佐藤祐一 (滋賀県琵琶湖環境科学研究センター)
- ・受賞講演 小規模排水処理におけるリン除去と環境負荷削減効果の評価
見島伊織 (埼玉県環境科学国際センター)
- ・北海道公害防止研究所から(地独)道総研環境科学研究センター、
50年間に行った水環境研究の特徴と変遷
石川靖 (北海道立総合研究機構 エネルギー・環境・地質研究所)
- ・全国の河川における人工甘味料の実態と下水マーカールとしての有効性
柴森咲紀 (埼玉大学大学院理工学研究科)
- ・水環境健全性指標についての考察
清水康生 (株式会社日水コン)